

Sustainable Report No.077

「雑草」を活用する 農地の未来

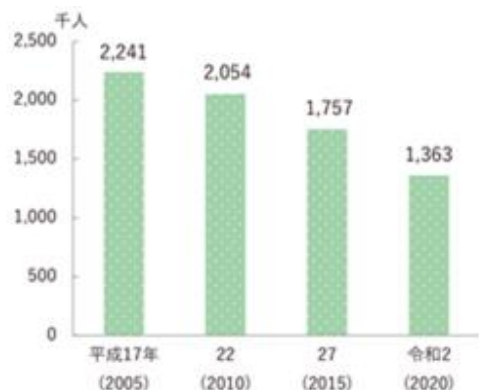


サステナブルレポートとは、サステナビリティを指標に社会課題や環境課題からテーマを選定し、それらの背景・ソリューション事例・将来への展望などを考察する独自の調査報告書です。
小川電機グループは、全従業員ひとりひとりが本レポートを作成・発信する取組みを行っています。

■ 課題の現状／経緯／影響

- 現代における日本の農地管理の難しさは、農業従事者の高齢化や**労働力不足**によるものであり、さらには**農作物価格の低迷**から耕作意欲の減退が起因している。
- 基幹的農業従事者は15年間で4割減少。2005年の224万人から、2020年には136万人に推移する。
- 平均年齢も、平成27年から令和3年にかけて0.7歳上がった67.9歳であり、高齢化が進む。
- **放棄された農地**は病虫害や野生動物の棲家となり、近隣の農地に害を与える。また、用水路の管理が困難になったり、ごみの不法投棄場ともなってしまう可能性がある。

■ 基幹的農業従事者数



資料：農林水産省「農林業センサス」、「2010年世界農林業センサス」
(組替集計)

出典：農林水産省

■ 再生利用が困難な農地の例



▼ 荒廃度が重度、復旧には重機を要する



▼ 林野化し、農地への復旧が困難

出典：農林水産省

▶ NEXT : 雑草を活用した商品開発

■ 実行者／解決方法／残る課題

- 三重県津市の一般社団法人一志パラサポート協会は、**障がい者就労継続を支援**する就労継続支援B型事業所「スマイルコーン」を運営。農業と地域の活動を展開する。
- 協会の立ち上げに関わった川原田憲夫氏は、自身が車いす生活になったことを契機に、障害者に農業技術の指導を開始。自身の農園に自生していた**難防除雑草のスギナ**から**商品化**を試みた。
- スギナを乾燥させ、玄米と混合したお茶に加工し、「**スギナ玄米茶**」として販売。この事業計画は、6次産業化・地産地消費に基づく総合化事業計画に認定された。
- 就労支援を伴わない農業従事者や土地管理者の場合は、このような手間を惜しまない工夫を要する。

■ 就労支援の施設



出典：左右ともにスマイルコーン

■ スギナ茶



▶ NEXT : 加工年数を短縮する技術開発

■ 弊害の原因／理想／企業施策

- **農業から離れてしまった土地管理者**にとって、その農地に時間や労力をかけるハードルは高いだろう
- **時間と労力をかけず、また、時期を選ばず**その土地にある資源を有効活用できることが理想である。
- 例えば、肥料化の年数を短縮する発酵技術が開発されることによって、巨大な肥料化機械を導入せずとも生ごみ処理機のような手軽さで、個人事業者でも取り組みやすくなるのではないか。

■ 葉を束にする手作業



出典：[スマイルコーン](#)

■ 家庭用生ごみ処理機



画像：イラストAC

本レポートをご覧いただき、ありがとうございました

■ 参照・引用資料

- 農林水産省, 「令和3年度 食料・農業・農村白書」, 令和4年5月27日
(https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/r3/r3_h/trend/part1/pdf/c0_2_01.pdf)
- 農林水産省, 「荒廃農地調査の実施について」, 平成27年10月 (<https://www.maff.go.jp/chushi/arable/attach/pdf/index-2.pdf>)
(<https://www.maff.go.jp/j/nousin/tikei/houkiti/attach/pdf/index-10.pdf>)
- 一般社団法人(農業法人) 一志パラサポート協会, 「就労継続支援B型事業所スマイルコーン」, 2023年9月1日参照 (<https://ichipara.jimdofree.com/>)
「商品紹介」 (<https://ichipara.jimdofree.com/%E5%95%86%E5%93%81%E7%B4%B9%E4%BB%8B/>)
「活動記録」 (<https://ichipara.jimdofree.com/%E6%B4%BB%E5%8B%95%E8%A8%98%E9%8C%B2/>)
- 福祉新聞, 「スギナ玄米茶どうぞ 農福連携で6次産業化(三重)」, 2018年05月28日 (<https://www.fukushishimbun.co.jp/topics/19059>)

■ サステナブルレポートに関するお問い合わせ先



小川電機株式会社

〒545-0021 大阪府大阪市阿倍野区阪南町2丁目2番4号

tel:06-6621-0031(代)

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的著作権は株式会社小川電機に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。